

茨城県立土浦特別支援学校の部活動に係る活動方針

1 部活動の基本的な考え

部活動は、学校教育の一環として、「スポーツや創作活動等の喜びや楽しさを知る」、「体力・運動能力の向上」、「表現力と意欲、向上心の育成」、「好ましい人間関係の形成」、「交流教育の一環」、「自発性・自主性の育成」を目的とし、生涯にわたって、スポーツや芸術を楽しむ態度を育て、卒業後の余暇の利用に役立てるようにする。

全職員の共通理解の下、生徒のバランスのとれた生活と成長に配慮するとともに、部顧問の指導に係る業務の適正化が図られるよう、学校としての組織力を高めながら、学校全体の教育活動として適切な部活動の運営を図っていく。

2 入部対象生徒及び条件

○本校中学部・高等部生徒で、自力通学者又は自主通学者（自宅からバス停まで自力で通う生徒）であること

○自主通学者について

- ・全体指導において、指示を理解し安全に一人で活動できるもの。
- ・保護者の送迎又は契約しているデイサービスが送迎可能なもの。

3 入部までの流れ

入部希望届を提出 → 仮入部期間（2週間） → 検討 → 承認 → 正式入部

4 部活動の活動日・時間

○週3日（月・水・金）、15時00分～15時30分

○夏季休業中は実施計画を作成し、日間程度実施する。冬季休業中、学年末休業中は実施しない。

5 事故の防止等について

- ・ 熱中症予防のため、各家庭に水筒の持参を依頼する。
- ・ 熱中症予防のため、環境省熱中症予防情報サイトの警戒レベルが「危険」となっている場合は、部活動は中止とする。活動中は、熱中症計を利用して暑さ指数を計測し、熱中症

指数が高い場合には、屋内のエアコンの効いた部屋で活動をする。20分に一度休憩をし、こまめな水分補給を行う。

- ・ 高温注意情報や雷注意情報が発令される等、屋外での運動を行わない場合は管理職と相談し、活動実施の可否や内容を決定する。
- ・ 実施が可能と判断し、活動する際にも生徒の健康管理を第一優先に考え、参加生徒の健康観察を実施し、長時間のランニングや激しい運動は避け、こまめな水分・塩分補給や休憩の取得等、生徒の健康管理を徹底する。
- ・ 万が一、熱中症の疑いのある症状が見られた場合には、早期の水分・塩分の補給や体温の冷却、病院への搬送等、迅速かつ適切な対応を徹底する。

6 年間活動予定表

	大会予定	活動内容
4月		体力測定、基礎体力作り
5月		陸上競技
6月		
7月		水泳、球技(バスケ、サッカー等)
8月		
9月		陸上競技 サッカー
10月		
11月	特体連スポーツ競技会(陸上) 特体連スポーツ競技会(サッカー)	
12月		バスケ
1月	特体連スポーツ競技会(バスケ)	
2月		球技(バスケ、サッカー等)
3月	校内引退試合	バドミントン